

在校生・卒業生・保護者・教職員

進路通信 2016/02 前期

北海道釧路湖陵高等学校進路指導部

◆特集 学部学科改組と大学設置

岩手大学工学部 北海道千歳リハビリテーション学院 ◆

定期考査も終わり、ほっとしているころかも知れません。ほっと一息つくもの大切なことです。一息ついた時には、自分の将来のことでも、もう一度考えてみるのも悪くはありません。いろいろなことに追われている時には気付くことのできなかつたことに、ふと気付くこともあるからです。そうはいっても、自分の将来のことを考えることは意外と難しいのですが、情報がなければ考えることもできないかも知れません。今回は、「岩手大学の工学部」が学科改組をして、より充実した学部になることや、リハビリの世界に多数の優秀な人材を輩出している「北海道千歳リハビリテーション学院」が現2年生の受験時から、大学になるという動きについてお知らせしたいと思います。岩手大学工学部の動きについては、佐藤(哲)先生が実際岩手大学を訪問した時の様子をレポートにまとめてくれました。北海道千歳リハビリテーション学院の動きについては、飯田先生が説明会に参加され、レポートにまとめてくれました。

1 岩手大学工学部の学部学科改組 (佐藤哲先生)

◆岩手大学工学部の特徴

岩手大学は人文社会科学部、教育学部、工学部、農学部の4学部で構成されています。その中で、76年の歴史のある工学部では本州各地の企業と共同研究に取り組んでいます。その件数は医学部のない大学に限れば全国4位の実績です。教員1人あたりに換算した場合、受け入れ件数で見ると東大、東北大を押さえて東日本で1位です。現3年生の入学時から大幅な改組を予定しています。共同研究費の受入額では、千葉大学に次いで7位(8位は筑波大学)です。就職率、大学院への進学率も大変高いものになっています。

【目玉の研究】(ほんの一例です)

「視覚再生」で文部科学大臣賞

「雷キノコ」はプラズマ高電圧と農業分野の融合研究

「SIP」(戦略的イノベーション創造プログラム)は応用化学と生命工学の融合
ケンブリッジ大学との共同研究

「ロケット工学」は工学部の学部長がJAXAとH3ロケットの共同研究

◆改組の特徴、学部名は理工学部へ変更

これまでの歴史と実績の「工学部」(5学科)に、4月からは、専門性の深化と研究分野の横断、そして「出口(就職)に強い大学」というスローガンを掲げて、理工分野を追加して「理工学部」となり、3学科8コースになります。定員は40名増やして440名になります。また、2つの「特別プログラム」は各学科の枠を越えて研究し、「ものづくり」に貢献できる人材、広く日本、あるいは地域のリーダーとなる科学者、技術者の育成を目指すものです。

◆ 入試に関する疑問点を聞きました

実際の入試における疑問点について、入試担当の方が回答してくれました。

Q 推薦入試の加点について詳しく教えてください。

A 推薦入試の出願書類における加点ポイントについてですが、「SSH」や「地域創生プログラム」等への参加は加点されるが、「部活動」の評価は加点されません。また「口頭試問」では教科書の例題等を説明させるので、話す練習が必要です。

Q 導入予定のAO入試について決まっていることを教えてください。

A AO入試をH29年度入試(現2年生が受ける入試)から、導入を予定しています。出願の際には「学習履歴」も提出してもらう予定です。

Q 一般入試で「志望理由書」などを提出させる予定はありますか。

A 現在のところ、一般入試では「志望理由書」や「出願理由書」等の提出を義務づけることは考えていません。

Q 現在の大学入試センター試験を廃止して新しい試験に移行する予定ですが、・・・

A センター試験変更への対応については検討をすでに始めています。

訪問した際にはオープンキャンパスを実施しており、地元盛岡の高校生がたくさん見学に訪れていました。彼らに研究成果を発表説明している岩手大学の学部生や研究生たちはとても生き生きとしていて、大学生活が充実している様子が伺われました。湖陵高校から進学した先輩たちにも会いました。彼らは皆卒業後の就職も順調に内定していました。

【岩手大学 こんな研究も・・・】

↓①「顔認証プログラム」研究
セキュリティ研究です



②バーチャルゲーム→

「フィッシュ・フィッシュ・フィッシュ！」
H26のコンクール最優秀
(昨年は慶応だったそうです)



③風洞実験で「ロケットエンジン」研究→

タービンの羽の角度を研究しているそうです。テーマは「燃費のよい角度」



④プラズマ発生装置の実演です。↓
手前は見学の高校生たち。



⑤薬品の化学反応を外気に触れずに実験する装置。
→



現組織

人文社会科学部	人間科学課程[40]	人間情報科学コース 行動科学コース
	国際文化課程[75]	文化システムコース アジア文化コース 欧米言語文化コース
	法学・経済課程[70]	法学コース 経済コース
	環境科学課程[30]	
教育学部	学校教育教員養成課程 [160]	学校教育コース 特別支援教育コース
	生産教育課程[50]	日本語・地域文化コース スポーツ教育コース
	芸術文化課程[40]	美術・デザインコース 書道コース 音楽コース
工学部	応用化学・生命工学科[75]	
	マテリアル工学科[60]	
	電気電子・情報システム工学科[120]	
	機械システム工学科[80]	
	社会環境工学科[65]	
農学部	農学生命課程[55]	生命資源科学コース 生物産業科学コース
	応用生物化学課程[40]	
	共生環境課程[55]	共生環境学コース 森林科学コース 農村環境デザイン学コース
	動物科学課程[30]	
	共同獣医学科[30]	

新組織

人文社会科学部	人間文化課程 [125]	<専修プログラム> 行動科学 スポーツ科学 現代文化 異文化コミュニケーション 歴史 芸術文化 英語圏文化 ヨーロッパ諸国文化 アジア圏文化
	地域政策課程 [75]	政策法務 企業法務 経済社会 地域社会連携 環境共生
	学校教育教員 養成課程[160]	小学校教育コース 中学校教育コース 理数教育コース 特別支援教育コース
理学部	化学・生命理工学科[90]	化学コース 生命コース
	物理・材料理工学科[80]	数理・物理コース マテリアルコース
	システム創成工学科 [270]	電気電子通信コース 知能・メディア情報コース 機械科学コース 社会基盤・環境コース
農学部	植物生命科学科[40]	
	応用生物化学科[40]	
	森林科学科[30]	
	食料生産環境学科[60]	農村地域デザイン学コース 食産業システム学コース 水産システム学コース
	動物科学科[30]	
共同獣医学科[30]		

※ [] 内の数字は入学定員を表す。
※各学部・学科・課程・コース名・入学定員については、予定であり変更する場合があります。

理工学部募集人員 440名

学科	コース	定員	入試区分		
			推薦I	前期	後期
化学・生命理工学科 90	化学コース	63	10	41	12
	生命コース	27	3	19	5
物理・材料理工学科 80	数理・物理コース	32	4	22	6
	マテリアルコース	48	7	32	9
システム創成工学科 270	電気電子通信コース	63	12(2)	41	10
	知能・メディア情報コース	58	10(2)	36	12
	機械科学コース	83	18(1)	52	13
	社会基盤・環境コース	66	17(5)	39	10
計		440	81	282	77



先端理工学特別プログラム (全学科対象:15名)

入学後に進路希望について意思確認を行い、履修者を決定します。

地域創生特別プログラム (システム創成工学科:10名)

推薦入試Iにおいて、特別プログラム出願理由書、推薦書、調査書及び面接(口頭試問を含む)を総合して判定します。

システム創成工学科
(ものづくり系) 募集人員 5名
電気電子通信コース(2)、知能・メディア情報コース(2)、機械科学コース(1)

(防災・まちづくり系) 募集人員 5名
社会基盤・環境コース

2 北海道千歳リハビリテーション学院が大学に (飯田先生)

千歳市にある北海道千歳リハビリテーション学院。平成29年4月、つまり現高校2年生が受験をする時に大学になる予定です。今回は1月下旬に行われた説明会をもとにリハビリ医療の現状や受験方法等について述べていきたいと思います。

将来、理学療法士・作業療法士になりたいと考えている生徒はたくさんいると思います。理学療法は「運動・動作の拡大」、作業療法は「生活活動の拡大」と言われ、具体的には「指

が動かせない」ことに援助するのが理学療法、「鉛筆を動かせない」ことに援助するのが作業療法です。どちらも「進路のしおり」に記載されています。たまにはきっちりと調べるのも大切ですよ。2つとも国家試験に合格することが条件ですが、全国の合格率は約83%、道内では約92%となっていて、道内の養成施設における合格の差はあまりありません。出口となる就職についてですが、全国ではここ数年は求人倍率32.5倍。これは1人に対して32社から来てほしいと言われるということですからすごい数字です。道内では理学療法4.7倍、作業療法は15.7倍。作業の方が求人が多いのが私には驚きでした。道内の市町村の充足率は理学療法は60%、作業療法は48%ですから、まだまだ今後も求人が多いといえるでしょう。ちなみに理学療法士の初任給は約20万円程度だそうです。

1995年に開校した北海道千歳リハビリテーション学院は専門学校日本福祉リハビリテーション学院とともに道内の養成施設としては一番古く、まさに老舗といえるでしょう。卒業生の90%が道内に就職しており、道内では5人に1人が卒業生です。予定では理学療法80名、作業療法30名の定員で、全国では2番目に小さい4年制大学となります。ケガや身体機能の低下予防や脳機能の低下(認知症)予防など、学部教育では全国で唯一の障害予防のリハビリも4年間かけて学ぶことを含めたカリキュラムを編成する予定です。こうした内容を充実させるために4年制大学へ移行することです。一般受験の受験科目は国語、面接が必修で、さらに英・数I・生物基礎・化学基礎のうちから1科目です。公募制推薦は評定平均3.5以上、小論文と面接が課されます。センター利用方式は今のところ導入しない予定だそうです。なかでも面接が重視され、学ぶ意欲と継続させる力や職業について理解しているかなどが確かめられます。その際、しっかりと自分の言葉で話すことが大切です。

湖陵生は作業療法より理学療法を学びたい生徒が多いようです。しかし、実際には何をするのか、どう患者と接するのか、どんな世代の患者が多いのか、などなどよく分からないままに志望している生徒も多いのが現状です。一度面接試験を想定して、志望理由を紙面に書いて担任の先生に見せてみてはいかがでしょうか。志望理由を書くことで、本当に自分がやりたいのか、知っているべき知識が分かっているのかどうか、自分自身でよく分かると思います。これは実際に面接練習を始めてから、自分は向いていないな、と気付いて志望する学部学科を変更した卒業生が、過去にいたことを踏まえた私なりの考えです。どの学部学科を志望していても有効な方法です。ぜひやってみてください。

多くの卒業生と共に育んできた豊富な実績をもとにより現場のニーズに応える高度な学習を実践します

安心の伝統と実績で、夢を叶えよう

開学21年の人脈
1,553名のセラピストを輩出

国家試験対策 開学から21年目を迎えた実績の蓄積
学内での国家試験対策セミナーグループ学習に加え、国家試験の過去問を解くスマアプリのローラーニングも導入。毎年、全国平均を超える合格率を達成しています。

就職サポート 多数の求人から納得の就職を実現
千歳市の求人倍率は、32.5倍(平成24~26年度の間)、多様な条件の中から、学生一人ひとりの希望に合った職場をしっかりとマッチングする指導を実施しています。

OTは女性も活躍の場が多い仕事
女性も活躍の場が多い仕事です。

OT 女性 37%
PT 女性 60%

卒業生 526名
卒業生 2,606名
卒業生 1,027名
卒業生 5,020名

卒業生 526名
卒業生 2,606名
卒業生 1,027名
卒業生 5,020名

卒業生 526名
卒業生 2,606名
卒業生 1,027名
卒業生 5,020名

卒業生 526名
卒業生 2,606名
卒業生 1,027名
卒業生 5,020名